

◆ 各区だより ◆

港区 みみなと

会員の親睦旅行と加入促進のグラウンド・ゴルフとカラオケ大会



方々が、日頃の練習の成果を披露されました。

12月は作品展が開催され、各学区から1000点を超える出品があり盛大でした。また野沢温泉と戸隠小布施巡りの旅行は、30名が参加しました。途中安曇野で日本アルプスの雄大さに堪能、小布施岩松院の北斎の天井絵大鳳凰は見事でした。翌日は戸隠神社の中社を参拝。

港区老連は、理事等の親睦と研修旅行を6月と12月の2回行います。6月は小豆島を訪れました。参加者110名で一路西へ、フェリーで時を過ごし福田港に到着。所々オリブの木が目立ちまた島特有の花崗岩が露出しています。大阪城の石垣は、巨石が多いことで知られています。が、主な産地となったのが瀬戸内海の島々で、そこで採石された石たちが大阪に運ばれました。

1月は、カラオケ大会が開催され56名が参加、内一般参加6名、飛入り2名で、皆さまお得意の曲を披露され盛大でした。(高橋 由重)

10月は、グラウンド・ゴルフ大会が開催され、参加者380名で白熱した試合をされていました。しかし、年々参加者が減少することが気になります。



11月は、演芸大会が開催され、150名の

南区 みなみ

初めての合同研修会議
〜福井県越前市と共に〜

笠寺学区では毎年12月に各クラブの代表者が参加する研修旅行があります。バスの中ではクラブそれぞれの現状報告があり、ホテルでは会議室を借りて皆そろっての会議が行われます。昨年も例年通り計画していたところ、せっかく他県へ研修に行くのならその地域のクラブと交流できないうかがという話になりました。そこでいくつかの資料を検討し、結果福井県の越前市と連絡を取ってみることにしました。

い準備を進めていきました。開催日は年の瀬が迫る中、互いの都合を考慮して12月18日に決まりました。会場は福祉センター内のホールを用意してもらったことになりました。

6月、越前市の老人クラブ連合会にこの旨を初めて話してみたいところ話が弾み、面白そうだから是非やってみたいとの返事がありました。そこで7月に改めて依頼書を送ることになりました。

10月に入ってから本格的な準備が始まりました。互いに連絡を取り合い、それぞれの地域の資料や事前に知りたいことの質問事項などを送り合



当日の会議では越前市の皆さんも熱心で、互いにさまざまな意見が出て予定時間を過ぎるほどでした。

初めてのため、手探りで予定通りに行かなかったり工夫が足りなかったりといういろいろなことながらも無事終わりました。今後も反省点を生かして他の地域との交流を続けていきたいと思えます。

(田口 欽郎)